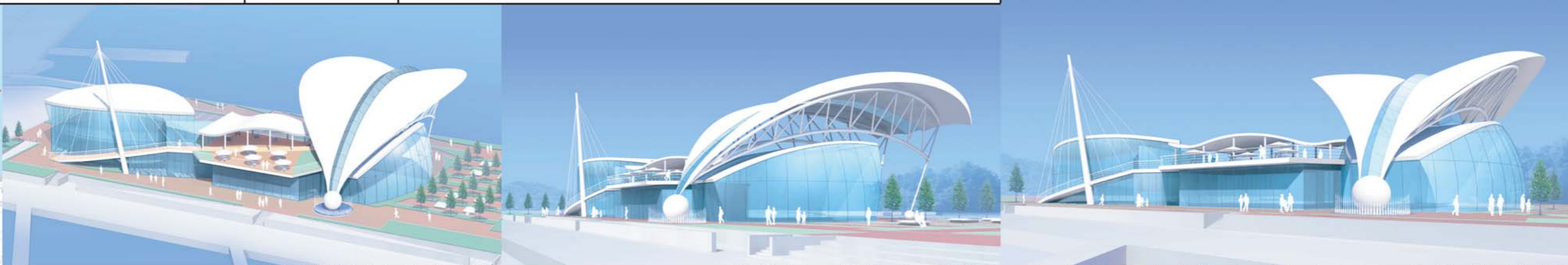
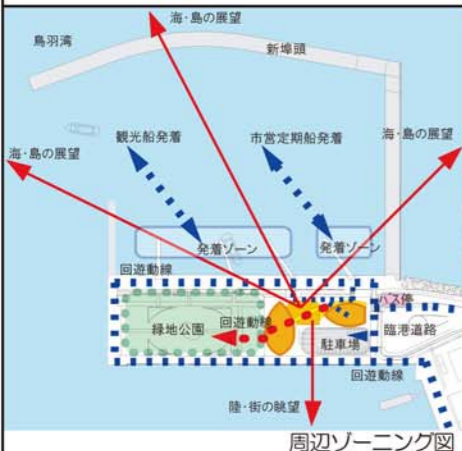


マリンターミナルの敷地利用と空間構成の提案

設計責任者名 株式会社 西井都市建築設計事務所 西井 信幸



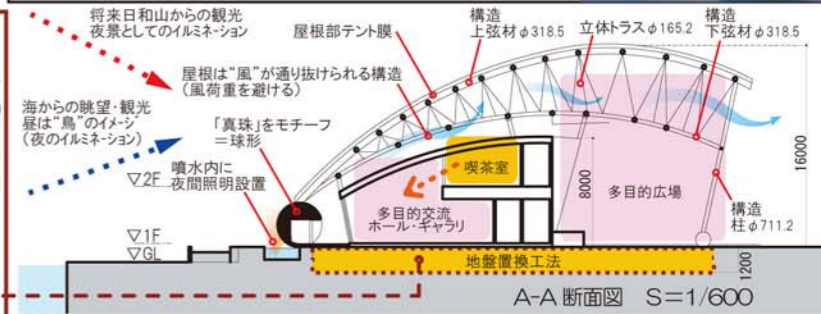
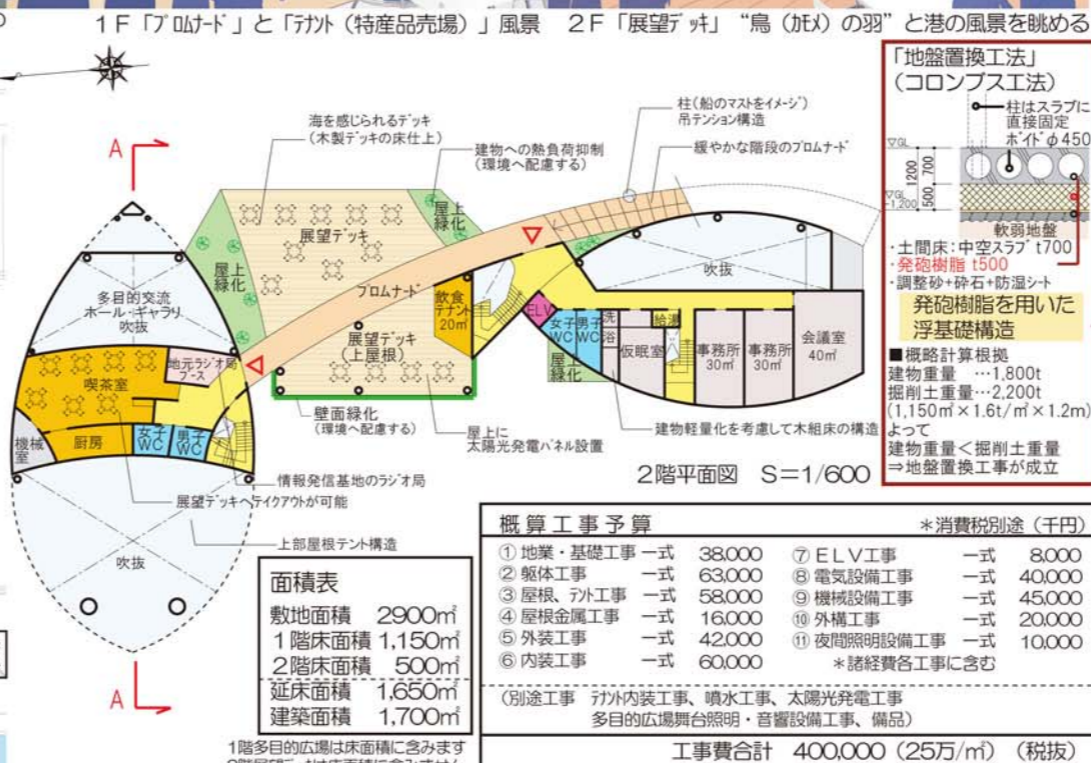
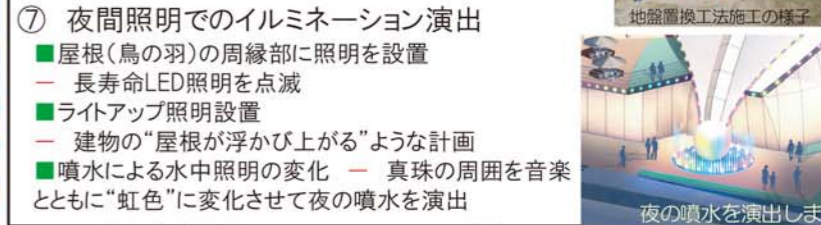
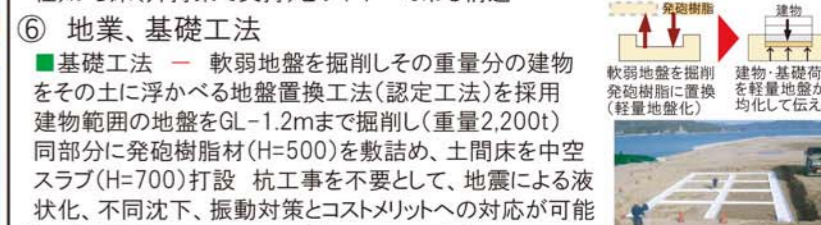
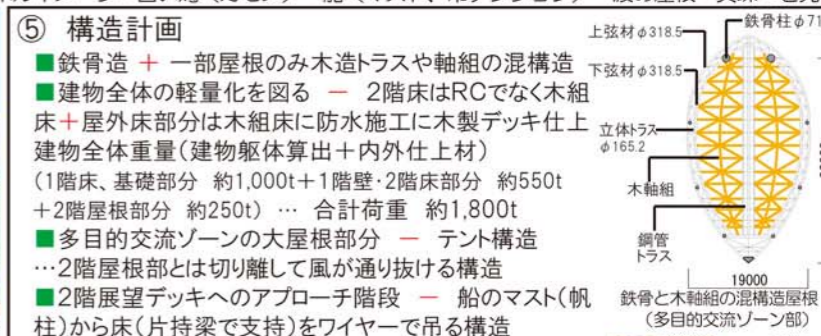
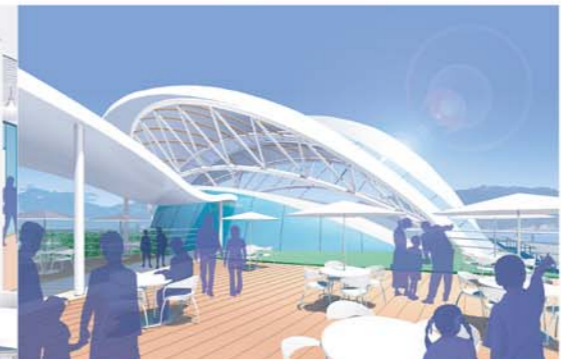
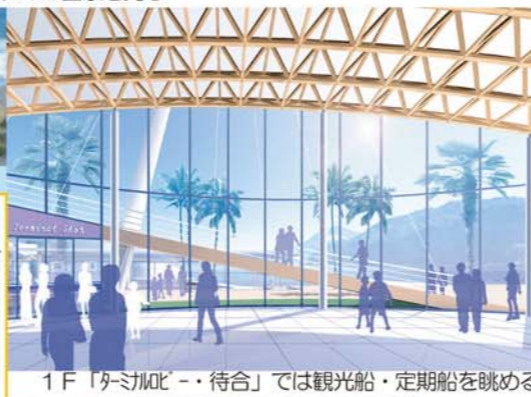
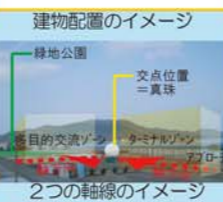
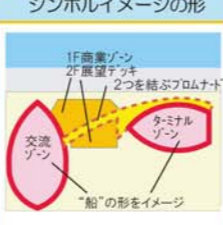
- シンボルイメージ ~4つのイメージ~
  - 新しい鳥羽のイメージ - “白い鳥(カモメ)”が羽を広げた形
  - 平面的な2つの船のイメージ - ファサードに“船”のマストと吊テンションの形
  - 波の形のイメージ - 展望デッキの“波の屋根”の形
  - 鳥羽の真珠のイメージ - 鳥(カモメ)の口ばしが白い“真珠”をつかみ取る形
- 3つの空間構成
  - 平面的に船の形の「多目的交流ゾーン」…立体的には白い鳥の形のイメージ
  - もう一つの船の形の市営定期船の「ターミナル機能(1F)とオフィス(2F)のターミナルゾーン」…船の形のイメージ
  - 2つのゾーンを結ぶ特産品販売等の商業店舗施設(1F)と海を眺望するデッキを持つ商業・展望ゾーン…波の形のイメージ
- 敷地の利用計画 ~2つの軸線の構成~
  - ターミナルゾーンの船の形の軸線 - 南側からの導入アプローチ
  - 多目的交流ゾーンの船の形の軸線 - 北側緑地公園との連携

2つの軸線の交わる点に“真珠”を置くイメージ
- 循環型社会環境への配慮
  - 次世代建築への対応 - 木製素材の活用、雨水の循環再利用、太陽光発電設置、屋上緑化・壁面緑化による建物熱負荷の低減を考慮する等、CO2排出削減を踏まえた環境に優しい建築の構築
  - 3R(Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル))を基本にして建築素材を選択 - グリーン評価に配慮した建築

鳥瞰よりマリンターミナルの全景を見る

多目的交流ゾーン「鳥(カモメ)の羽」を見る

シンボルイメージ~白い鳥(カモメ)・船(マスト、吊テンション)・波の屋根・真珠~を見る



面積表

敷地面積	2900㎡
1階床面積	1,150㎡
2階床面積	500㎡
延床面積	1,650㎡
建築面積	1,700㎡

1階多目的広場は床面積に含まず  
2階展望デッキは床面積に含まれません

概算工事予算 \*消費税別 (千円)

① 地業・基礎工事一式	38,000	⑦ ELV工事一式	8,000
② 躯体工事一式	63,000	⑧ 電気設備工事一式	40,000
③ 屋根、テイクアウト一式	58,000	⑨ 機械設備工事一式	45,000
④ 屋根金属工事一式	16,000	⑩ 外構工事一式	20,000
⑤ 外装工事一式	42,000	⑪ 夜間照明設備工事一式	10,000
⑥ 内装工事一式	60,000	* 諸経費各工事に含む	

(別途工事) テイクアウト内装工事、噴水工事、太陽光発電工事  
多目的広場舞台照明・音響設備工事、備品

工事費合計 400,000 (25万/㎡) (税抜)

